
	<p>石神井公園ふるさと文化館分室特別展 <b>「デビュー30周年記念 いたうひろし展 - みつけよう、わくわくのタネ」</b>が開催中！！ ～ご本人による講演会、ワークショップも実施します～</p>
会 期	平成29年10月15日(日)まで 午前9時～午後6時 ※月曜休室
会 場	練馬区立石神井公園ふるさと文化館分室(練馬区石神井台1-33-44)
<p>石神井公園ふるさと文化館分室(石神井台1丁目)で、「デビュー30周年記念いたうひろし展-みつけよう、わくわくのタネ」が開催中です。</p> <p>練馬区ゆかりの絵本作家 いたうひろし(1957年～)は、今年でデビュー30周年を迎えます。代表作の「おさる」シリーズや「ルラルさん」シリーズをはじめ、これまでに描かれた数々の作品には、日常のなかにひそむ小さなおもしろさから生まれた、独特のユーモアを交えた空想の楽しさがあふれ、多くの子どもたちに親しまれています。</p> <p>本展では代表作の原画約50点のほか、書籍や自作オブジェを展示し、「わくわく」の広がる世界を紹介します。</p>	
 <p>▲チラシ</p>	

【作品紹介例】



『おさるのおいかっこ』  
(講談社 2007年) 表紙



『おさるのおいかっこ』  
(講談社 2007年) 部分



『ルラルさんのにわ』  
(ポプラ社 2001年) 部分

【参考】いたうひろし 絵本作家

1957年、東京都生まれ、生後約半年から練馬区に在住。早稲田大学教育学部卒業。保育士の姉の影響で、絵本などの子どもにかかわる文化に興味をもち、大学時代は児童文学研究会に所属。1987年『みんながおしゃべりはじめるぞ』(童心社)でデビュー後、既存の絵本にとらわれることなく、素朴でありながら斬新な作品を数多く生み出している。『だいじょうぶだいじょうぶ』(講談社1996年)で第27回講談社出版文化賞絵本賞、『おさるのもり』(講談社2003年)で第41回野間児童文芸賞を受賞するなど、数々の受賞歴がある。

## 関連イベント ～会期中の催し～

- A 講座名：ワークショップ「クモの巣はってクモのニイドになろう！」  
内 容：ビニール紐をクモの巣のようにはりめぐらせ、いとうひろしさんの絵本に出てくるクモのニイドになりきります。  
対 象：小学1～3年生  
日 時：8月19日（土）午前10時～午後2時30分  
場 所：石神井松の風文化公園管理棟2階和室  
講 師：いとうひろし（絵本作家）  
定 員：25名（抽選） 締切：8月3日（木）（必着） 費用：無料  
持ち物：飲み物、お弁当
- B 講演会：「絵本がうまれる 絵本からうまれる」  
内 容：いとうひろしさんご本人に、絵本の創作のエピソードや絵本とのかかわり方などをはじめ、ご自身のユーモアあふれる独特な表現の作品についてお話いただきます。  
対 象：中学生以上  
日 時：9月9日（土） 午後2時～午後2時30分  
場 所：石神井松の風文化公園管理棟2階多目的室  
講 師：いとうひろし（絵本作家）  
定 員：100名（抽選） 締切：8月24日（木）必着 費用：無料

### 【A・Bの申込方法】

往復ハガキまたはメールに①イベント名②氏名（ふりがな、2名まで）③住所④電話番号⑤Aのみ年齢（学年）を記入の上、下記の石神井公園ふるさと文化館分室へ。〒177-0045 練馬区石神井台1-33-44 石神井公園ふるさと文化館分室 ☎5372-2572 ✉event-bunshitsu@neribun.or.jp

- C おはなし会  
内 容：区立図書館司書による、いとうひろしさんの絵本のよみきかせです。  
対 象：幼児～小学生  
日 時：9月24日（日）午後2時～午後3時  
場 所：石神井松の風文化公園管理棟2階和室  
講 師：練馬区立南田中図書館司書  
定 員：30名（先着順）  
費 用：無料 申込：不要
- D 展示解説  
内 容：学芸員による展示解説。申込不要  
日 時：8月5日（土）、9月16日（土）、10月7日（土）いずれも午後2時～午後2時30分  
場 所：石神井公園ふるさと文化館分室1階展示室（石神井松の風文化公園管理棟内）  
費 用：無料 申込：不要

【問い合わせ】石神井公園ふるさと文化館分室 電話 03-5372-2572